

ブラジル・メキシコ・アルゼンチン
経済・金融概況
(2021年4月)

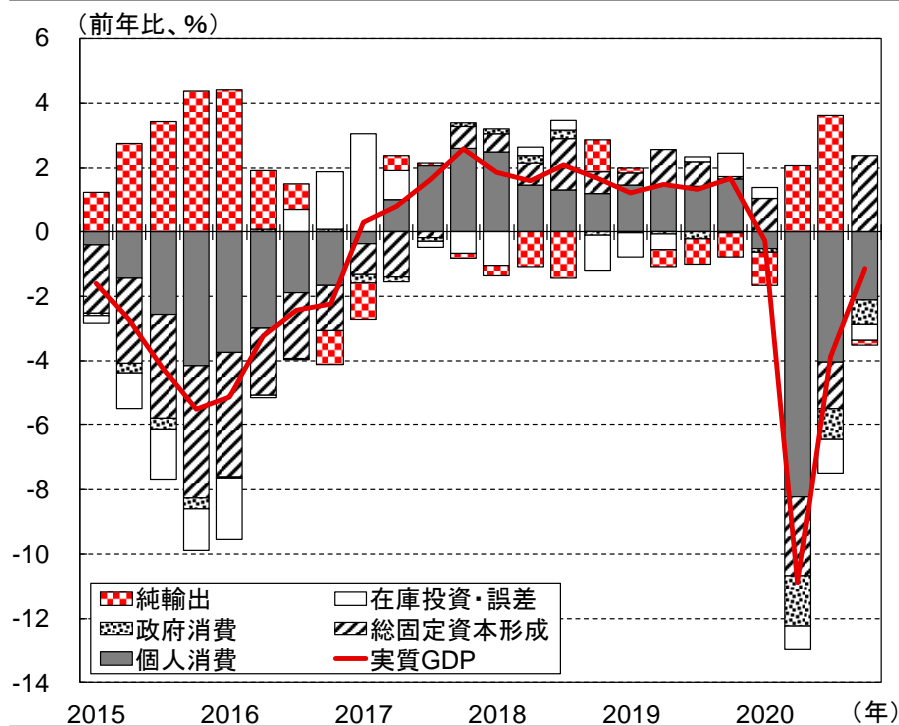
2021年4月6日

三菱UFJ銀行 経営企画部 経済調査室

1. ブラジル (1) 景気概況

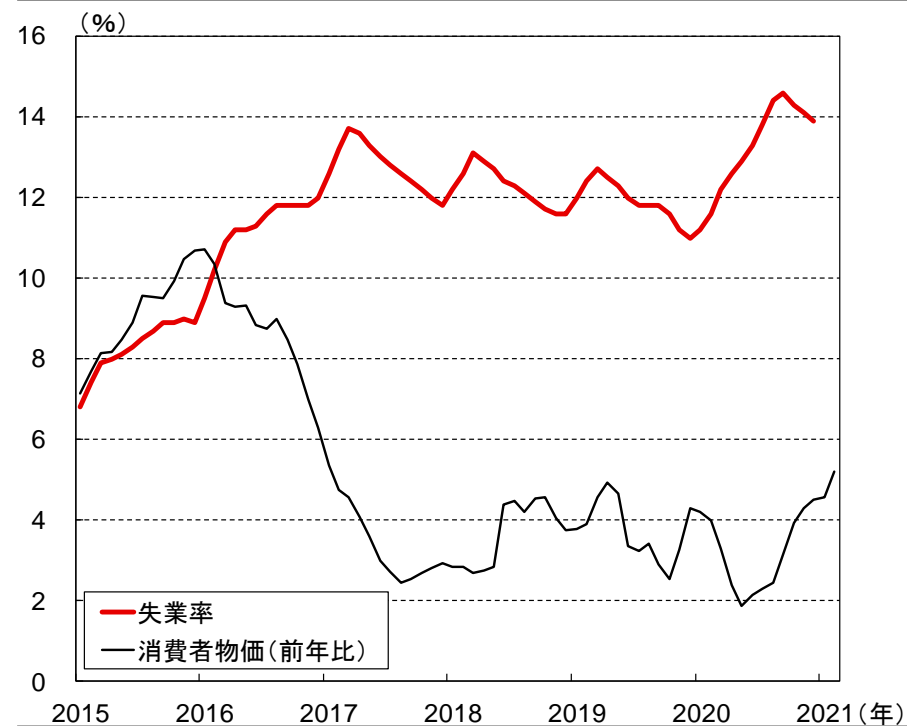
- 2020年10-12月期の実質GDP成長率は前年比▲1.1%と、2四半期連続でマイナス幅が縮小。需要項目別に寄与度をみると、総固定資本形成が同+2.4%ポイントのプラス寄与に転じたことに加え、個人消費と政府消費のマイナス幅が縮小。2020年通年では同▲4.1%と、1996年の現行統計開始以降最大の落ち込み。
- 失業率は、コロナ禍を受けて大幅に悪化しており、昨年9月に2012年現行統計開始以来の14.6%まで上昇。直近同12月も13.9%と引き続き高水準で推移。
- 消費者物価上昇率は、コロナ禍直後は低下したもののその後は拡大が続いており、直近2月は前年比+5.2%と、中銀の目標レンジ(同+3.75%±1.5%)の上限近辺に。

実質GDP成長率の推移



(資料)ブラジル地理統計院統計より国際通貨研究所作成

失業率と消費者物価上昇率の推移

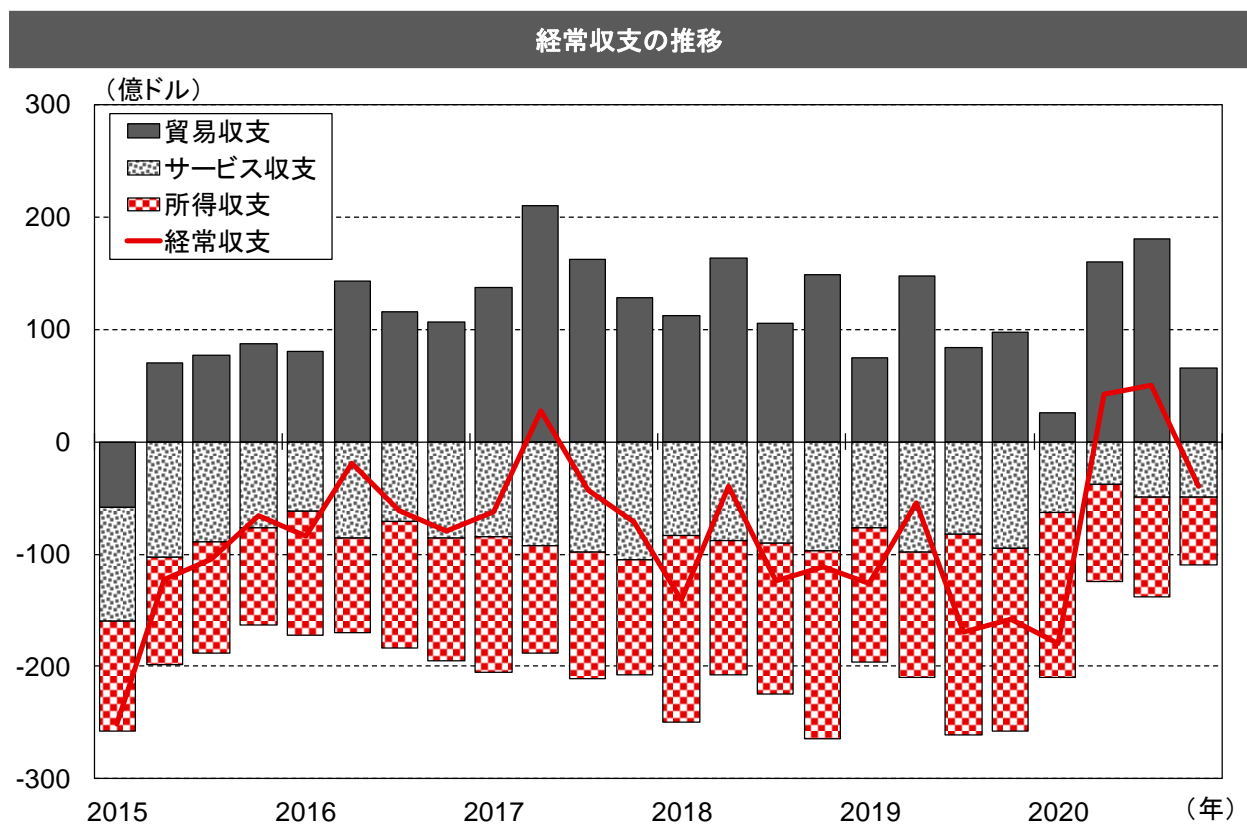


(注)『失業率』は未季節調整値。

(資料)ブラジル地理統計院統計より国際通貨研究所作成

1. ブラジル (2) 経常収支

- 2020年10-12月期の経常収支は▲39億ドルと赤字に転化。所得収支の赤字は小幅に縮小したものの、貿易収支の黒字の縮小幅が上回った。
- 貿易収支は、輸入が増加したことから+66億ドルと、前期の+182億ドルから黒字幅が縮小。
- 2020年通年でみると、経常収支は▲125億ドルと、2019年の▲507億ドルから大幅に赤字幅が縮小。貿易収支は+433億ドルと、2019年の+405億ドルから黒字幅が小幅に拡大。

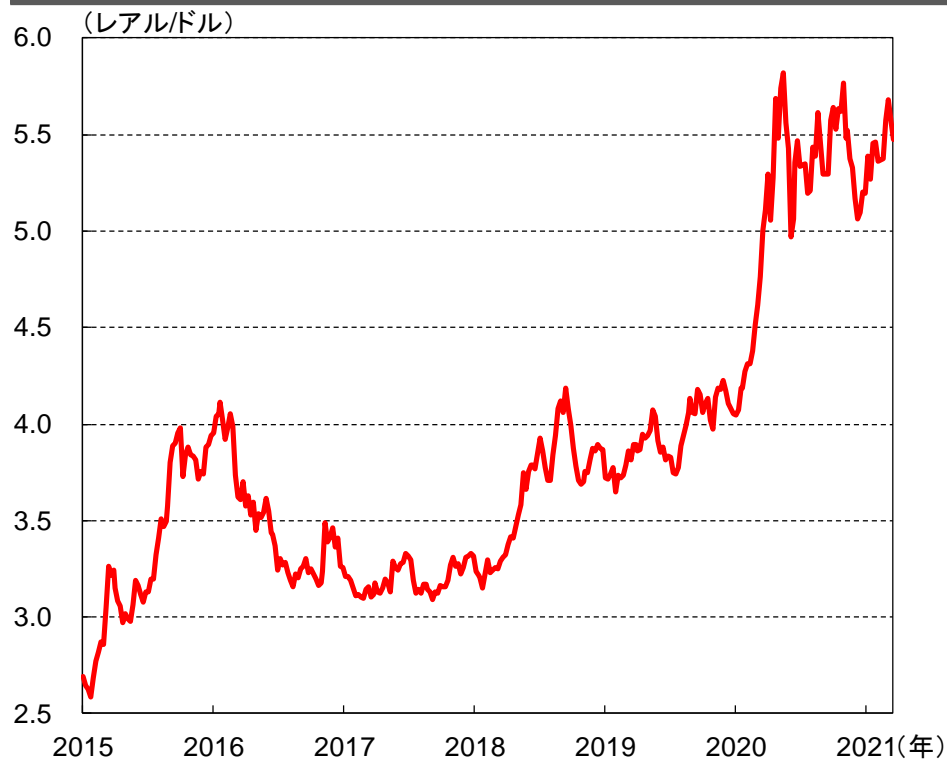


(資料)ブラジル中央銀行統計より国際通貨研究所作成

1. ブラジル (3) 金融市場

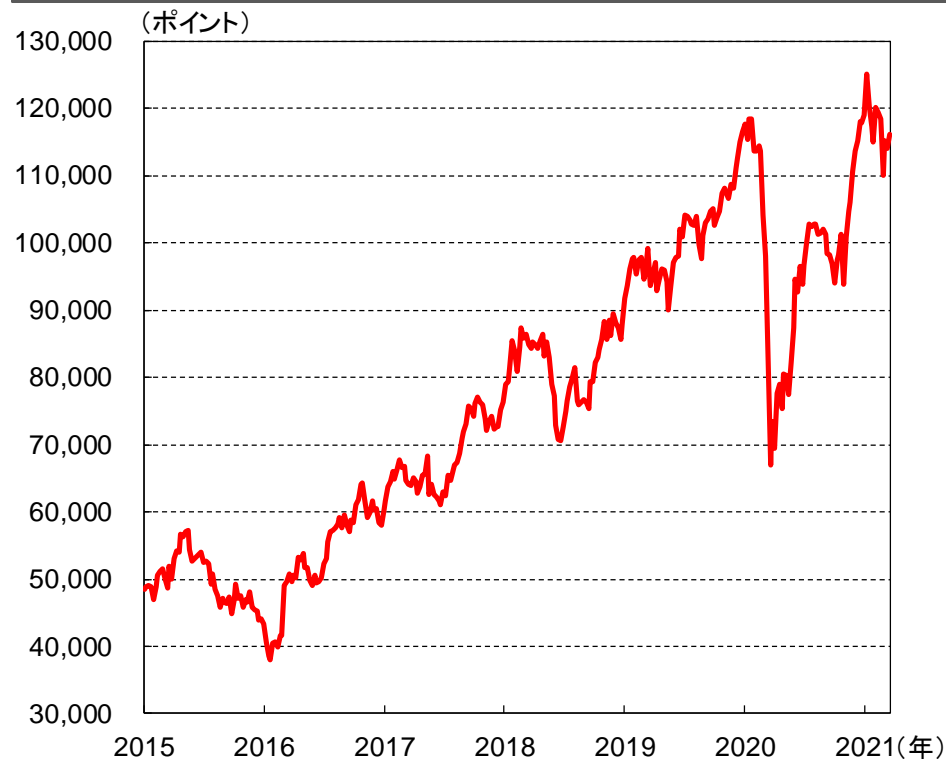
- ブラジルレアルの対ドル相場は、昨年12月半ば以降、新型コロナウイルスの感染再拡大に伴う景気下振れ懸念から下落し、足元では5.7レアル近辺にて推移。
- ブラジル中銀は、3月に政策金利を75ベースポイント引き上げ、2.75%とした。中銀は、約6年ぶりに利上げに踏み切った理由としてインフレリスクへの対処をあげ、次回5月会合においても政策金利を引き上げる可能性を示唆。
- 株価(ボブスパ指数)は、1月上旬にコロナ禍前の水準を上回る125,000ポイント台まで上昇したもののその後反落。足元では110,000ポイント台前半にて推移。

ブラジルレアル(対米ドル)の推移



(資料) Thomson Reuters Datastreamより国際通貨研究所作成

株価(ボブスパ指数)の推移



(資料) Thomson Reuters Datastreamより国際通貨研究所作成

1. ブラジル (4) 経済・金融概況

ブラジルの主要経済指標

	年次			四半期次				月次			
	2018	2019	2020	20/1-3	4-6	7-9	10-12	20/10	11	12	21/1
実質GDP成長率(前年比、%)	(1.8)	(1.4)	(▲4.1)	(▲0.3)	(▲10.9)	(▲3.9)	(▲1.1)				
経済活動指数○	137.55	138.41	132.81	136.84	123.18	133.35	137.87	136.86	137.88	138.86	140.30
鉱工業生産(前期比、%)○	(0.8)	(▲1.2)	(▲4.7)	(▲2.4)	(▲17.5)	(22.3)	(5.0)	(1.0)	(1.1)	(0.8)	(0.4)
設備稼働率○	(77.6)	(77.8)	(76.5)	(77.7)	(70.0)	(77.9)	(80.2)	(80.1)	(79.8)	(80.7)	(80.5)
小売売上高(前年比、%)	(2.4)	(1.9)	(1.1)	(1.7)	(▲8.0)	(6.3)	(4.4)	(8.4)	(3.6)	(1.3)	(▲0.3)
自動車国内販売台数(千台)	2,566	2,788	2,058	558	251	566	684	215	225	244	171
失業率(%)	(12.3)	(11.9)	(13.2)	(11.7)	(12.9)	(14.3)	(14.1)	(14.3)	(14.1)	(13.9)	(14.2)
消費者物価上昇率(IPCA) (前年比、%)	(3.7)	(3.7)	(3.2)	(3.8)	(2.1)	(2.6)	(4.3)	(3.9)	(4.3)	(4.5)	(4.6)
卸売物価上昇率(前年比、%)	(6.6)	(7.3)	(16.2)	(8.9)	(5.2)	(18.6)	(31.6)	(29.1)	(34.2)	(31.6)	(35.4)
輸出(FOB)(億ドル)	2,393	2,254	2,099	484	527	552	536	177	174	185	148
(前年比、%)	(9.9)	(▲5.8)	(▲6.9)	(▲5.4)	(▲9.7)	(▲8.2)	(▲4.0)	(▲9.6)	(▲1.7)	(▲0.2)	(2.2)
輸入(FOB)(億ドル)	1,812	1,773	1,589	440	440	349	446	124	138	184	159
(前年比、%)	(20.2)	(▲2.1)	(▲10.4)	(4.3)	(▲14.8)	(▲29.9)	(1.9)	(▲27.3)	(▲2.6)	(46.7)	(▲1.5)
貿易収支(億ドル)	580	480	509	45	172	203	90	53	36	1	▲11
経常収支(億ドル)	▲415	▲507	▲125	▲179	43	50	▲39	14	1	▲54	▲73
直接投資ネット流入(億ドル)	782	692	342	126	100	75	40	18	15	7	18
外貨準備高(億ドル)◎	3,614	3,393	3,320	3,230	3,272	3,374	3,320	3,351	3,342	3,320	3,332
ベースマネー(億リアル)◎	3,020	3,166	4,102	3,076	3,817	4,087	4,102	4,278	4,023	4,102	4,069
政策金利(Seric Target rate)◎	(6.50)	(4.50)	(2.00)	(3.75)	(2.25)	(2.00)	(2.00)	(2.00)	(2.00)	(2.00)	(2.00)
対米ドル為替相場◎	3.87575	4.0227	5.1942	5.1866	5.4908	5.63645	5.1942	5.766	5.38615	5.1942	5.45975
株価指数(ボブスバ指数)◎	87,887	115,645	119,017	73,020	95,056	94,603	119,017	93,952	108,893	119,017	115,068

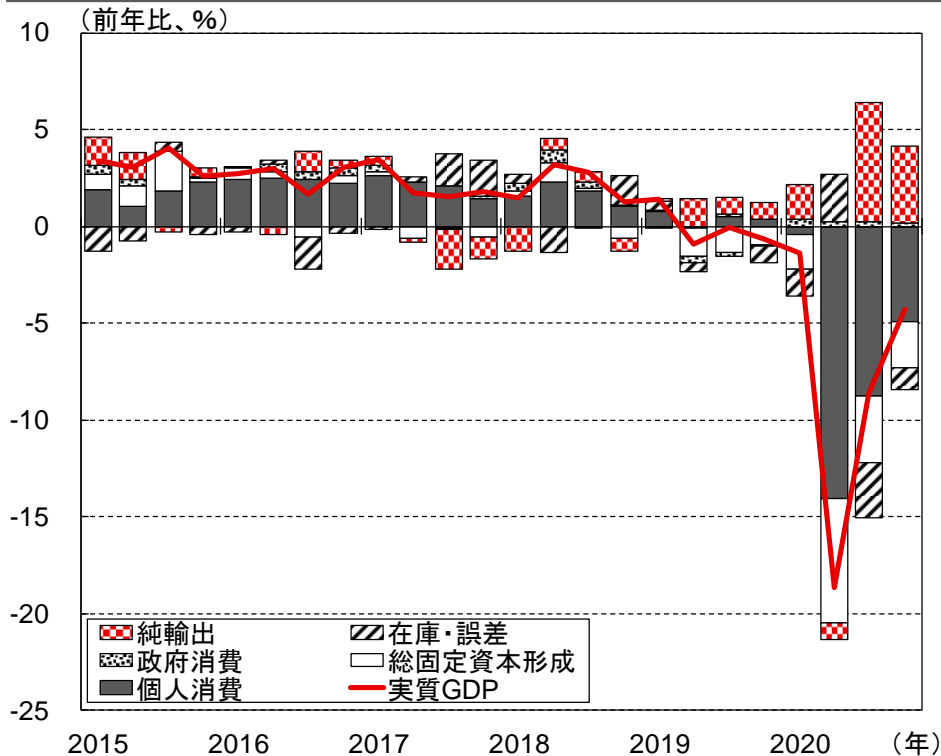
(注)◎印: 期末値、○印: 季節調整値

(資料) ブラジル中銀、ブラジル地理統計院(IBGE)、世界銀行、Thomson Reuters Datastream より国際通貨研究所作成

2. メキシコ (1) 景気概況

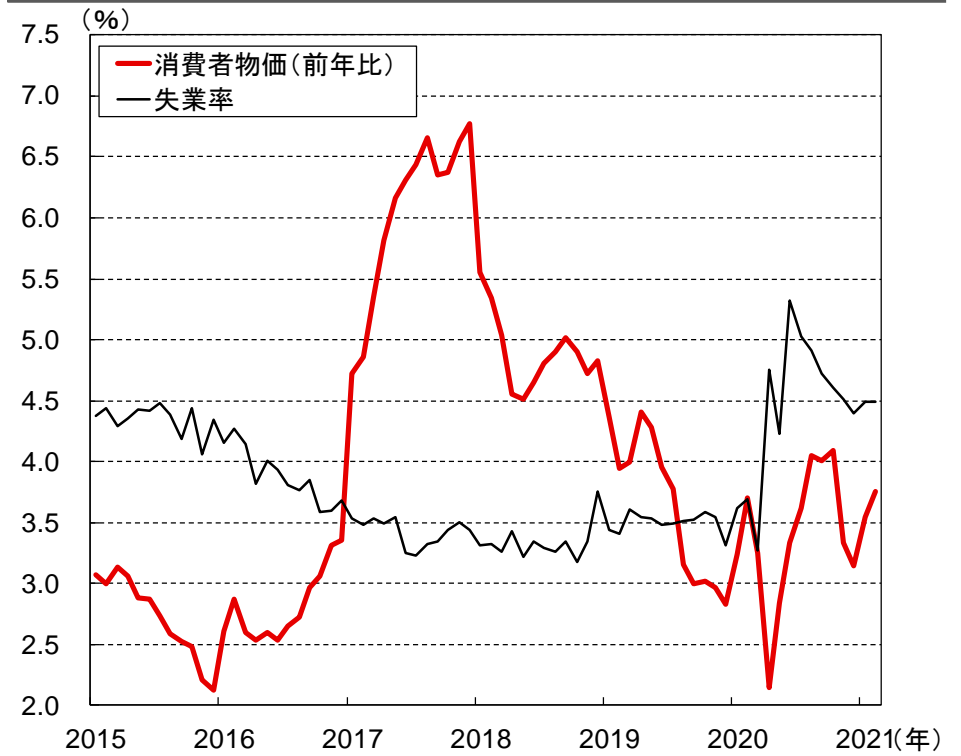
- 2020年10-12月期の実質GDP成長率は前年比▲4.3%と、2四半期連続でマイナス幅が縮小。需要項目別に寄与度をみると、純輸出のプラス寄与は縮小したが、個人消費や総固定資本形成のマイナス寄与も縮小。2020年通算では同▲8.2%と2年連続のマイナス成長。
- 失業率は、昨年6月に5.3%まで悪化した後、緩やかに回復し同12月に4.4%まで低下。その後は略横ばいで推移し、直近2月は4.5%。
- 消費者物価上昇率は、今年に入り拡大が続き、2月は前年比+3.8%。

実質GDP成長率の推移



(資料) 国立統計地理情報院統計より国際通貨研究所作成

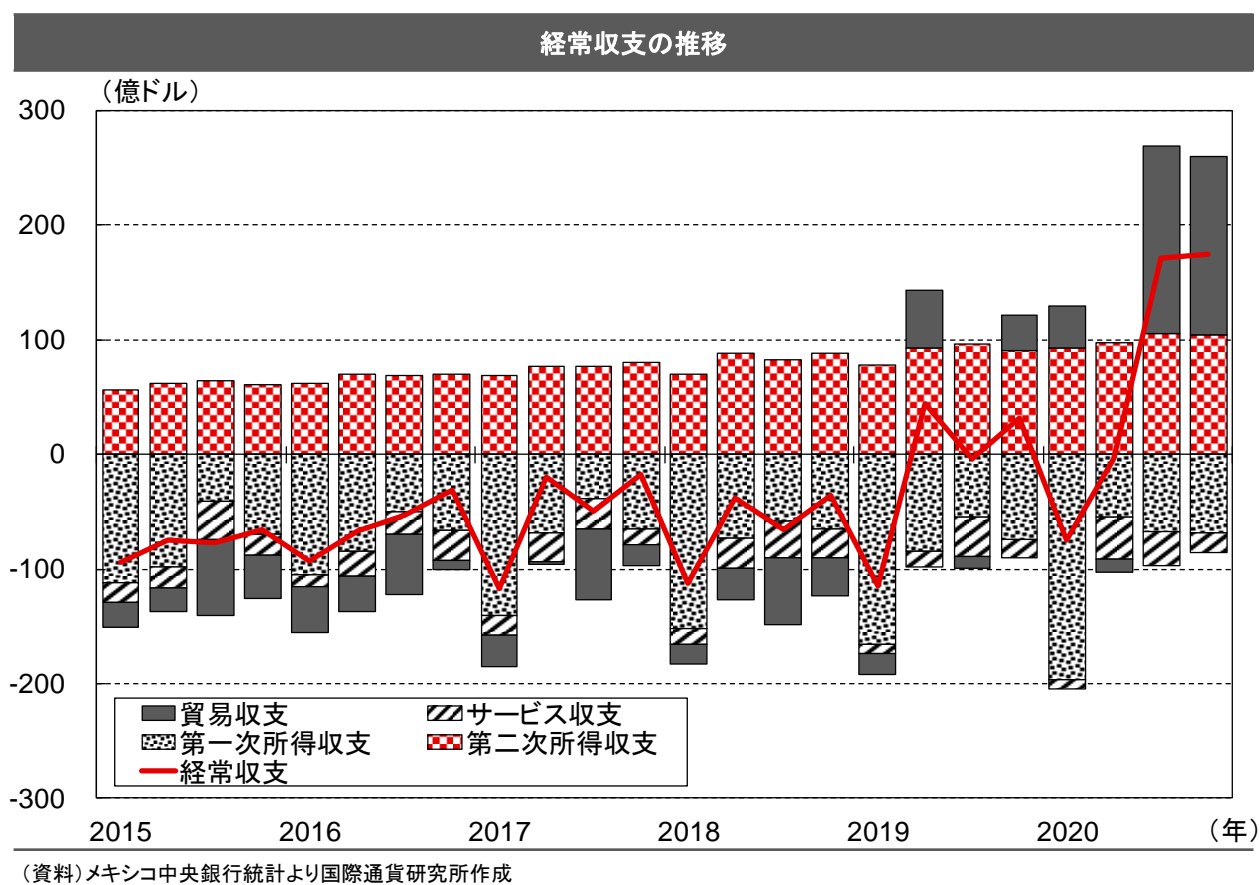
消費者物価上昇率と失業率の推移



(資料) 国立統計地理情報院統計より国際通貨研究所作成

2. メキシコ (2) 経常収支

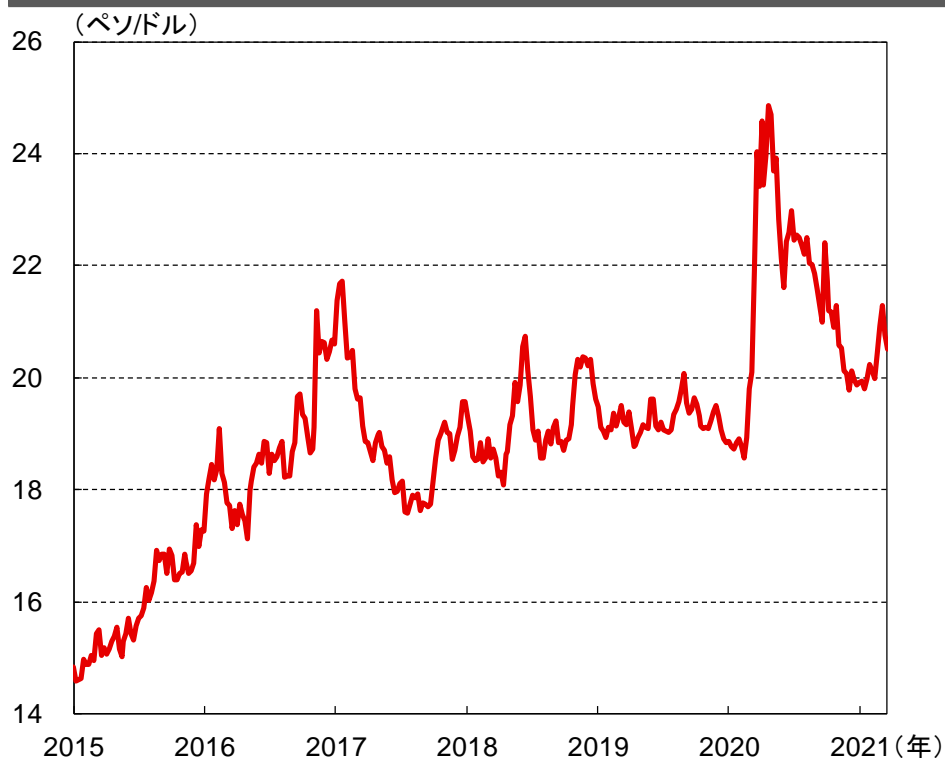
- 2020年10-12月期の経常収支は+174億ドルと2四半期連続の黒字。貿易収支が+155億ドルの大幅な黒字になったことに加え、第二次所得収支も+105億ドルと黒字を維持したことが要因。
- 貿易収支は輸出の回復により2四半期連続の大幅な黒字に。第二次所得収支は海外からの送金が堅調に推移したため、黒字を維持。



2. メキシコ (3) 金融市場

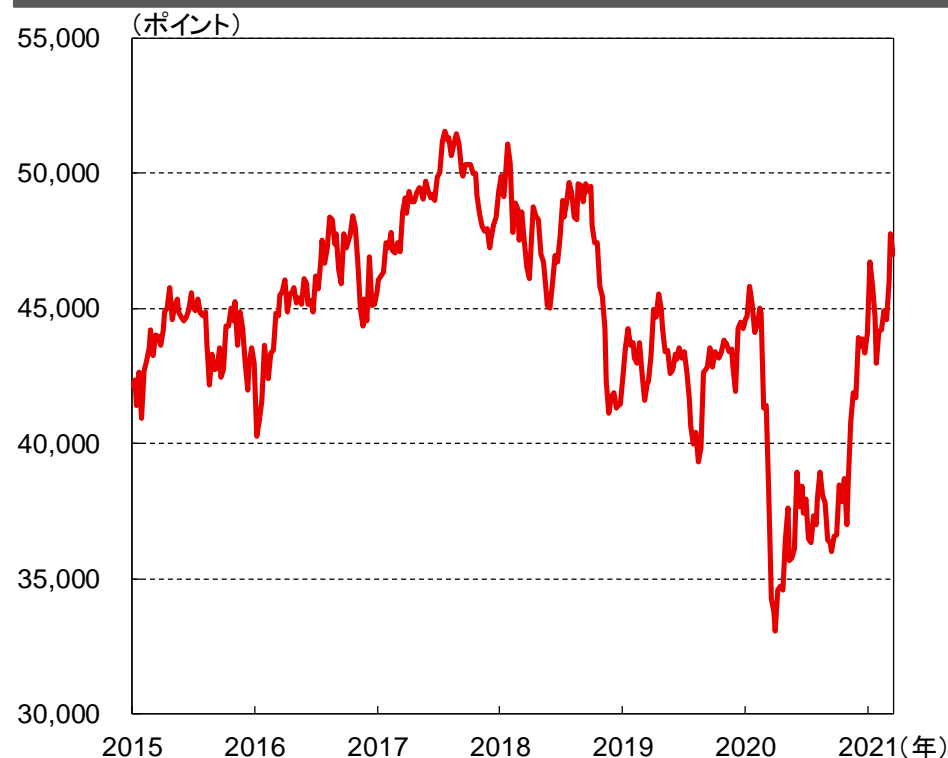
- メキシコペソの対ドル相場は、昨年3月に急落して以降は持ち直し基調にあったが、今年に入り、米国の長期金利上昇を受けて反落。足元では、21ペソ近辺にて推移。
- メキシコ中銀は、2月に政策金利を25ベーシスポイント引き下げ、4.00%とした。その後の3月会合では政策金利の据え置きを全会一致で決定。
- 株価(ボルサ指数)は、昨年11月に米国大統領選を巡る不透明感の後退を受け急騰後、一旦頭打ちとなったが、足元では47,000ポイント台にて推移。

メキシコペソ(対米ドル)の推移



(資料) Thomson Reuters Datastreamより国際通貨研究所作成

株価(ボルサ指数)の推移



(資料) Thomson Reuters Datastreamより国際通貨研究所作成

2. メキシコ (4) 経済・金融概況

メキシコの主要経済指標

	年次			四半期次				月次			
	2018	2019	2020	20/1-3	4-6	7-9	10-12	20/10	11	12	21/1
実質GDP成長率(前年比、%)	(2.2)	(▲0.1)	(▲8.2)	(▲1.4)	(▲18.7)	(▲8.6)	(▲4.3)				
鉱工業生産(前期比、%)○	(0.4)	(▲1.7)	(▲10.2)	(▲0.2)	(▲23.5)	(22.0)	(3.9)	(1.7)	(1.0)	(0.1)	(0.3)
自動車生産台数(千台)	3,908	3,773	2,994	926	265	890	914	348	312	254	279
自動車販売台数(千台)	1,422	1,315	949	297	140	228	285	84	95	105	81
原油産出量(千バレル/日)*	2,072	1,920	1,912	1,981	1,902	1,887	1,878	1,869	1,870	1,895	1,885
(前年比、%)	(▲7.0)	(▲7.4)	(▲0.4)	(3.6)	(▲0.4)	(▲2.1)	(▲2.7)	(▲1.6)	(▲3.4)	(▲3.0)	(▲4.5)
原油輸出価格(米ドル/バレル)	61.6	55.4	35.7	39.2	24.5	38.0	41.0	38.9	39.3	44.8	50.4
失業率(%)○	(3.3)	(3.5)	(4.4)	(3.5)	(4.8)	(4.9)	(4.5)	(4.6)	(4.5)	(4.4)	(4.5)
消費者物価上昇率(前年比、%)	(4.9)	(3.6)	(3.4)	(3.4)	(2.8)	(3.9)	(3.5)	(4.1)	(3.3)	(3.2)	(3.5)
輸出(FOB)(億ドル)	4,507	4,607	4,177	1085.2	745.3	1111.9	1234.3	419.4	383.2	431.6	327.0
(前年比、%)	(10.1)	(2.2)	(▲9.3)	(0.4)	(▲37.5)	(▲4.5)	(5.5)	(2.9)	(2.3)	(11.5)	(▲2.6)
輸入(CIF)(億ドル)	4,643	4,553	3,832	1,048.0	755.9	948.9	1,079.1	357.2	352.9	369.0	339.4
(前年比、%)	(10.4)	(▲1.9)	(▲15.8)	(▲4.6)	(▲33.8)	(▲19.2)	(▲5.1)	(▲13.8)	(▲3.9)	(3.7)	(▲5.9)
経常収支(億ドル)	▲253	▲42	266	▲75.3	▲4.4	171.3	174.1				
資本収支(億ドル)	▲1	▲1	▲0	▲0.1	▲0.1	▲0.1	▲0.1				
対外準備(億ドル)◎	1,748	1,809	1,957	1,855	1,896	1,940	1,957	1,944	1,943	1,957	1,959
ベースマネー(億ペソ)◎	16,742	17,425	21,182	17,705	18,571	18,983	21,182	19,204	19,905	21,182	21,017
政策金利◎	(8.25)	(7.25)	(4.25)	(6.50)	(5.00)	(4.25)	(4.25)	(4.25)	(4.25)	(4.25)	(4.25)
対米ドル為替相場◎	19.69	18.88	19.93	23.46	23.11	22.08	19.93	21.28	20.16	19.93	20.22
株価指数(ボルサ指数)◎	41,640	43,541	44,067	34,555	37,716	37,459	44,067	36,988	41,779	44,067	42,986

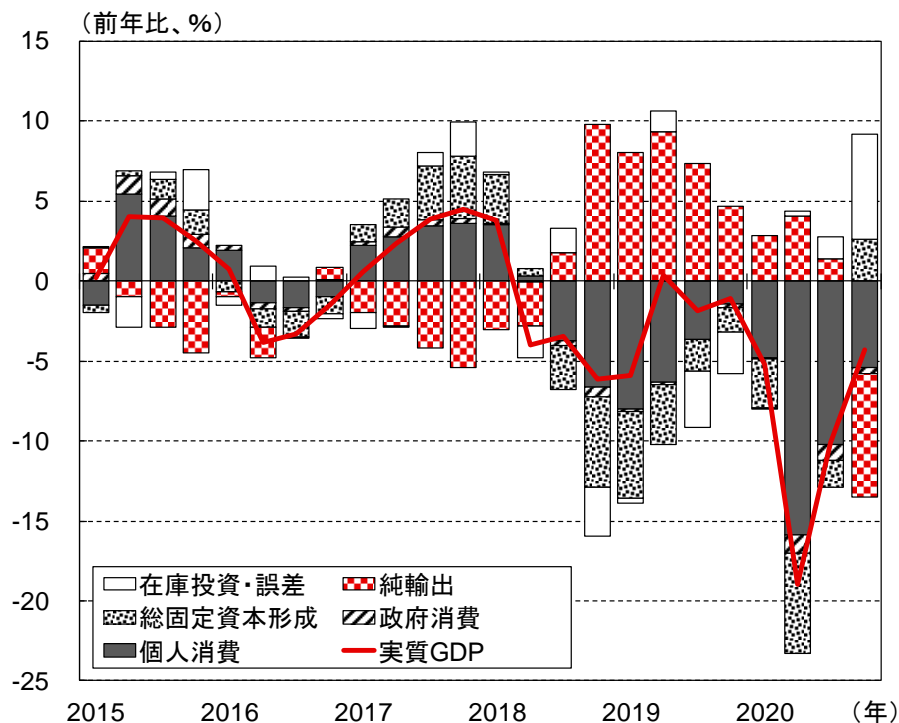
(注)*印:期中平均値、◎印:期末値、○印:季節調整値

(資料)メキシコ中銀、国立統計地理情報院(INEGI)、PEMEX、Thomson Reuters Datastreamより国際通貨研究所作成

3. アルゼンチン (1) 景気概況

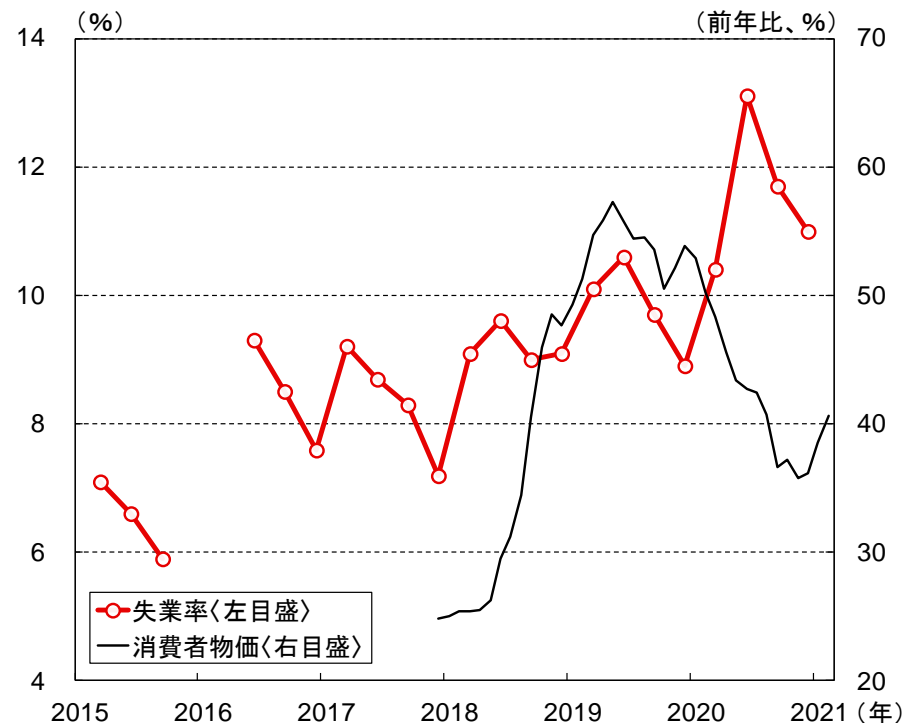
- 2020年10-12月期の実質GDP成長率は前年比▲4.3%と6四半期連続のマイナス成長。需要項目別に寄与度をみると、総固定資本形成が同+2.6%ポイントのプラス寄与に転じた一方、純輸出が同▲7.7%ポイントとマイナス寄与に転じ、個人消費は同▲5.4%ポイントとマイナス寄与が継続。2020年通年では同▲9.9%と3年連続のマイナス成長。
- 2月の消費者物価上昇率は前年比+40.7%と、引き続き高水準で推移。
- 昨年10-12月期の失業率は11.0%と前期から改善がみられたが、コロナ禍前に比して依然として高水準。

実質GDP成長率の推移



(資料)アルゼンチン国家統計センサス局統計より国通貨研究所作成

失業率と消費者物価上昇率の推移



(注)1.失業率の2015年第4四半期、2016年第1四半期は未発表。

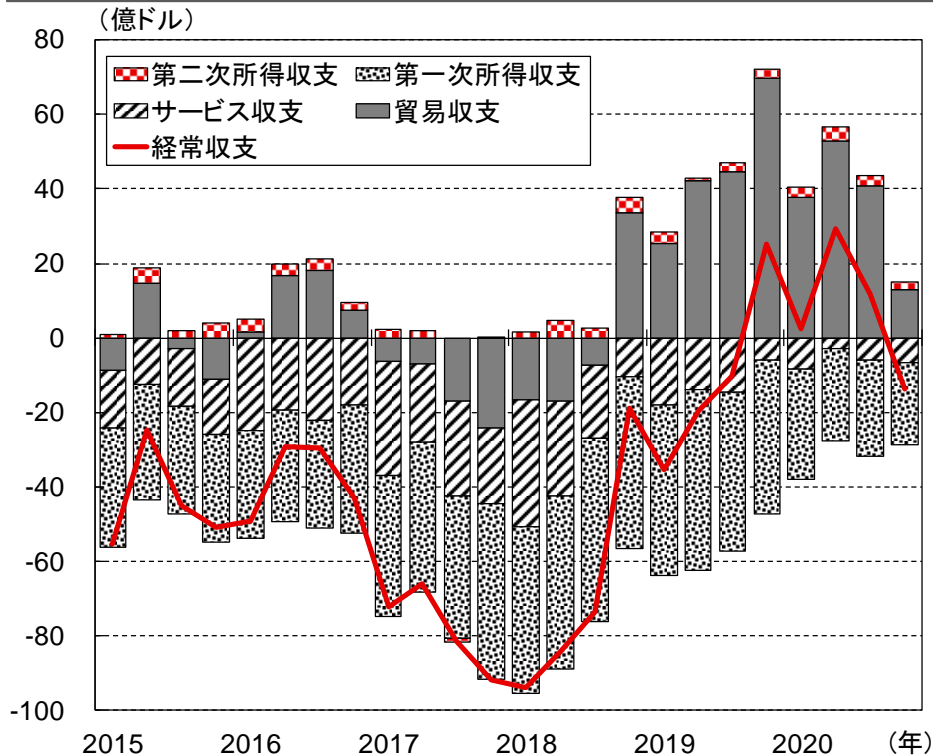
2.消費者物価指数の現行統計は2016年12月から公表。

(資料)アルゼンチン国家統計センサス局統計より国通貨研究所作成

3. アルゼンチン (2) 経常収支・外貨準備高

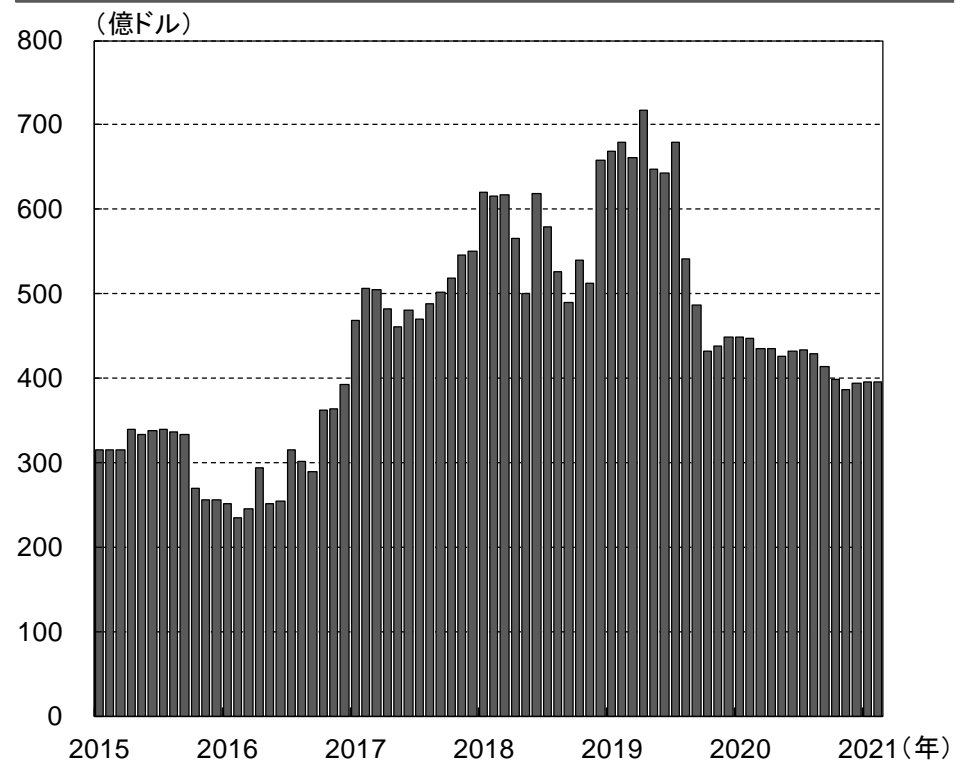
- 2020年10-12月期の経常収支は▲14億ドルと5四半期ぶりの赤字。
- 昨年10-12月期の貿易収支は+13億ドルと、前期から黒字幅が大幅に縮小。
- 今年2月の外貨準備高は395億ドルと昨年末から略横ばいで推移。

経常収支の推移



(資料)アルゼンチン国家統計センサス局統計より国際通貨研究所作成

外貨準備高の推移

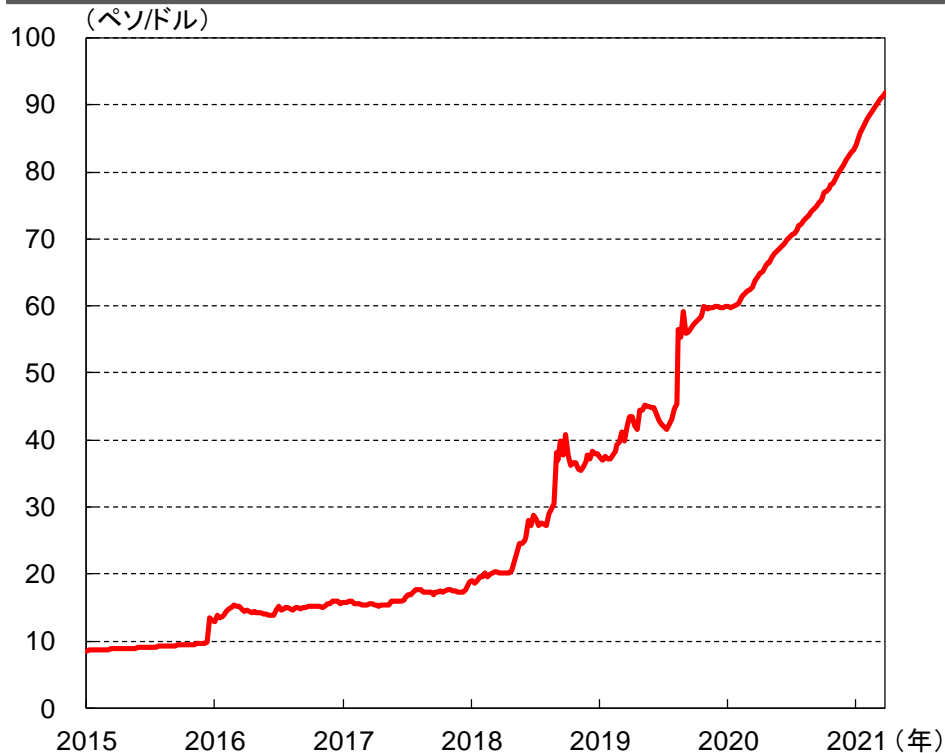


(資料)アルゼンチン中央銀行統計より国際通貨研究所作成

3. アルゼンチン (3) 金融市場

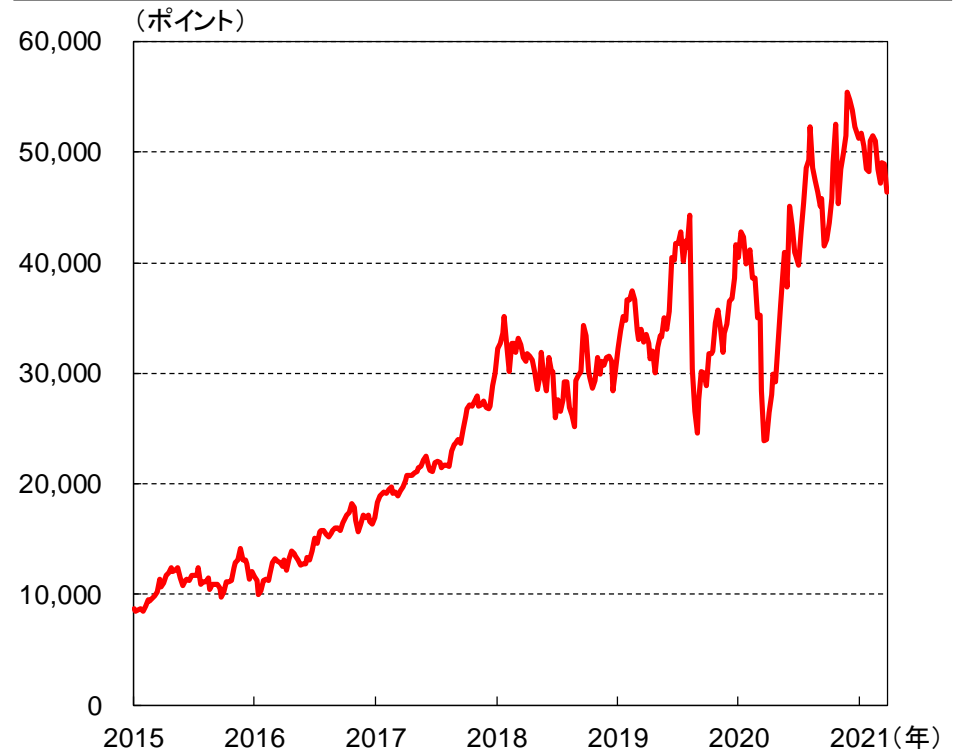
- アルゼンチンペソの対ドル相場は、2020年初の60ペソ前後からほぼ一貫して下落を続け、足元では91ペソ前後と史上最安値圏で推移。
- 株価(メルバル指数)は昨年3月以降は堅調に推移し、11月末に55,000ポイント超の過去最高値を記録。その後やや反落し、足元では48,000ポイント前後にて推移。

アルゼンチンペソ(対米ドル)の推移



(資料) Thomson Reuters Datastream より国際通貨研究所作成

株価(メルバル指数)の推移



(資料) Thomson Reuters Datastream より国際通貨研究所作成

3. アルゼンチン (4) 経済・金融概況

アルゼンチンの主要経済指標

	年次			四半期次				月次			
	2018	2019	2020	20/1-3	4-6	7-9	10-12	20/10	11	12	21/1
実質GDP成長率(前年比、%)	(▲2.6)	(▲2.1)	(▲9.9)	(▲5.2)	(▲19.0)	(▲10.2)	(▲4.3)				
鉱工業活動指数(前年比、%)	(▲4.6)	(▲6.2)	(▲7.2)	(▲5.8)	(▲21.9)	(▲3.3)	(2.1)	(▲3.0)	(4.3)	(5.0)	(4.5)
建設活動指数(前年比、%)	(1.9)	(▲7.8)	(▲18.7)	(▲27.6)	(▲46.5)	(▲11.5)	(10.9)	(▲0.9)	(6.2)	(27.4)	(23.3)
自動車生産台数(千台)	467	316	257	66	20	79	91	29	33	30	24
自動車販売台数(千台)	682	372	313	72	51	86	104	33	31	39	27
失業率(%)	(9.2)	(9.8)	(11.6)	(10.4)	(13.1)	(11.7)	(11.0)				
消費者信頼感指数	37.7	39.3	40.3	42.3	39.1	39.9	39.7	38.8	40.9	39.3	38.2
消費者物価上昇率(前年比、%)	(36.3)	(53.7)	(46.5)	(50.4)	(43.9)	(39.8)	(36.4)	(37.2)	(35.8)	(36.1)	(38.5)
輸出(FOB)(億ドル)	618	651	549	133	142	146	127	47	45	35	49
(前年比、%)	(5.3)	(5.4)	(▲15.7)	(▲5.9)	(▲14.5)	(▲14.9)	(▲25.9)	(▲20.6)	(▲23.6)	(▲34.1)	(7.3)
輸入(CIF)(億ドル)	655	491	424	99	94	111	120	40	41	39	38
(前年比、%)	(▲2.2)	(▲25.0)	(▲13.8)	(▲18.8)	(▲27.9)	(▲16.7)	(12.8)	(▲2.8)	(20.7)	(24.7)	(8.7)
貿易収支(億ドル)	▲37	160	125	35	49	35	7	7	4	▲4	11
対外準備(億ドル)◎	658	448	394	436	432	414	394	399	387	394	395
ベースマネー(億ペソ)◎	14,090	18,954	24,703	22,921	21,645	23,937	24,703	22,251	22,273	24,703	24,813
対民間部門貸出量(億ペソ)◎	23,238	28,242	37,568	29,449	31,903	33,942	37,568	35,115	36,136	37,568	38,241
(前年比、%)	(36.6)	(21.5)	(33.0)	(20.8)	(29.3)	(24.8)	(33.0)	(26.2)	(30.2)	(33.0)	(36.1)
経常収支(億ドル)	▲270	▲40	30	3	29	12	▲14				
対米ドル為替相場◎	37.66	59.87	84.07	64.39	70.45	76.17	84.07	78.34	81.30	84.07	87.26
株価指数(メルバル指数)◎	30,293	41,671	51,226	24,384	38,687	41,261	51,226	45,290	54,573	51,226	48,257

(注)*印:期中平均値、◎印:期末値

(資料)アルゼンチン中銀、国家統計センサス局、経済省、アルゼンチン大学、OECD、Thomson Reuters Datastream より国際通貨研究所作成

当資料は情報提供のみを目的として作成されたものであり、何らかの行動を勧誘するものではありません。ご利用に関しては、すべてお客様御自身でご判断下さいますよう、宜しくお願い申し上げます。当資料は信頼できるとされる情報に基づいて作成されていますが、当部はその正確性を保証するものではありません。内容は予告なしに変更することがありますので、予めご了承下さい。また、当資料は著作物であり、著作権法により保護されております。全文または一部を転載する場合は出所を明記してください。

会社名：株式会社三菱UFJ銀行 経済調査室
〒100-8388 東京都千代田区丸の内2-7-1

照会先：国際通貨研究所 森川 央 morikawa@iima.or.jp
川嶋 真奈 mana_kawashima@iima.or.jp